

通算才161号
1966~1967-4-19
函館北ロータリークラブ

第145回例会

例会場 明治生命館
例会日 毎週水曜日
1230~1330

だけでは解決しないことがある筈だと信じています。人間の脳細胞は150億あり、これを全部機械で極めるわけにはゆかず、又病気は絶えず変化してゆくものだからです。病人を治すのは結局人間であり、我々医師は器械に使われることなく、器械を有効に使わなければいけないのだと思つています。

癌と高血圧の問題についての東大教授とホワイト教授の対談は興味あるものでした。即ち潰瘍などはストレスから来る。薬はあつてもストレスがそれを取り越える場合が多い。免疫を作らなければ駄目で、その手段としてスポーツや芸術は最適であると言うのです。私も誠に同感と思ひました。

皆様方は所謂「適齢期」です。一番多い脳溢血の原因の殆どは高血圧で、血圧を上げない注意として「身体を冷やさぬこと」が誰にも出来る忘れてならない大切なことです。冷たい水に手をつけただけで血圧は20位も上昇します。夜中に便所に行つたり、寒い廊下で電話をかけていて倒れることが案外多いものです。ロータリーの皆さん方は健康に注意され、人間の権利である健康即ち自己の権利を守り、以て社会に大いに奉仕していただきたいものです。

新入会員御紹介

谷口 勇 君 ISamu Taniguchi 写真
△ 生年月日 大正4年4月15日
△ 自宅及び電話 上磯郡上磯町字昭和町49
昭和寮 上磯7番
△ 勤務先住所 上磯郡上磯町字谷好町151
上磯1番
△ 勤務先及び地位 日本セメント株式会社上磯工場
工場長
△ 経 歴 昭和13年北大工学部機械工学科卒業、同年浅野セメント(現日本セメント)入社 北海道、大分、広島、福岡、佐伯の各工場及び本社歴任
△ 職業分類 (大分類) 建築材料 (小分類) セメント製造
△ 御家族 奥さん喜美恵さん 長男俊雄君(奥多摩工業勤務)
次男正美君(日大理工学部) 3男浩樹君(中学)
△ 趣味 読書 ゴルフ
△ 推選者 飯田会長

写真

次回掲載

出席報告

前回の確定出席率 90.91% (33名中30名出席)

司会 飯田会長 斉 唱 手に手つないで
ビジター 川合義清君他10名(函館) 花戸栄次郎君他9名(函館東)
会長報告

1. 臥牛牧舎の千田さんより礼状が来ておりますので朗読します。
2. 5月7日(日曜)森町でのゼネラル・フォーラムには多数会員の御参加をお願いします。御家族同伴されても結構です。
3. チャーターナイトの案内 妹背牛RC(5月27日) 岩手県湯沢RC
記念式の案内 岩内RC(5周年) 稚内RC(10周年)
370地区年次大会の案内 於佐賀市 11月11~12日

◎ 新入会員御紹介 伊達正人君

伊達正人君 Masato Date
△ 生年月日 大正11年11月10日
△ 自宅及び電話 函館市人見町13
52-1560
△ 勤務先及び地位 函館市大川町10
51-9131
日本専売公社函館工場
工場長
△ 経 歴 北大農学部農芸化学科卒
21年日本専売公社入社
△ 職業分類 煙草産業— 巻煙草製造
△ 御家族 奥さん東子さん 長女依江さん
(中部高) 長男正恒君(的場
中) 次男正継君(金堀小)
△ 趣味 ゴルフ 麻雀
△ 推薦者 成田副会長



出席報告

1. 本日の状況 会員数34名 出席26名 欠席8名
2. 前回の確定出席率 91.18%(会員数34名 当日出席28名
メーク・アップ3名 出席合計31名)
3. 他クラブの状況 函館95.33% 函館東94.67%

市の商工部工業課が昨年発行した「函館市の工場適地」、通産省企業局産業立地部と道の調査「函館上磯工業地区—昭和41年度工場適地調査」に基き、工業特に製造業につき述べます。「函館上磯地区」とは亀田町も含む人口30万、574km²の地域で、合併問題とは別に密接な関係にあります。

この地区の昭和35年度国勢調査によると、才1次産業（農林漁業等）10%、才2次産業（鉱業、建設、製造業等）30%、才3次産業（卸売小売、金融不動産、運輸通信、公益、サービス業等）60%で、才2次産業のうち製造業が全産業の20.2%（全道平均の2倍）と多いのが特徴です。

又この地区の工業は、函館が北洋漁業と近海漁業の根拠地並びに貿易港として発展して来たので水産関係が主であり、日本水産、日本冷蔵、帝国食品、函館製網船具、北海製罐等の製造工場があり、船舶建造業として函館ドック、日魯造船、函東工業、山内造船があります。その他日本セメント、日本ヒューム管、北海道日産化学、日本化学飼料、アジア石油、合同容器、聯合紙器、雪印乳業、北海道乳業、昭和製材所、戸栗木材、函館プライウッド、北海道プライウッド、北海道パーケット等多くの工場の発展がみられています。なお工業出荷額は昭和40年には583億円で全道の7.6%を占め、水産関係の食料品が199億円で才1位でした。又北海道の工業が総合的に資源指向型が多いのに対し、函館上磯地区は比較的高次工業又は装置工業が多いのが特徴です。

今後新たに求める工場適地としては、港団地（14万7千坪）、七重浜団地（128万坪）、亀田団地（3万5千坪）があり、港団地は昨年埋立造成事業が完成し、諸工場の進出が予定されております。通産省企業部の報告では、函館上磯地区の現況からみて、1）工業用地の確保、2）工業用水の確保、3）道路の整備促進、4）鉄道の複線化及び電化、5）港湾の整備拡充、6）職業教育施設の拡充強化が必要であると述べております。又本地区の適地産業としては臨海工業地帯の有利性に重点をおき、資源指向型工業として食料品（水産製品）、木材木製品（合板単板）、家具装備品（家具建具）、窯業土石（コンクリート二次製品）、消費指向型工業として食料品（飲料、製粉、飼料、菓子）、繊維（漁網、ロープ）、石油石炭（石油、精製）、金属製品（罐詰空罐、構築用金属製品、線材）、機械造船（工作機械、木工機械、船舶用機械その他産業機械）、電子工業（スピーカー、コンデンサー、コイル等製造）が適当であると述べており、いろいろ教えられるものがあります。

企業が多く誘致されると当然競争がおこります。それを解決するには道内、東北等の需要を開発する努力が必要です。この地区の工業を如何に発展させるか、適地産業の育成に国と地方の政治に大いに期待したいと思ひます。



通算才162号

1966~1967-4-26

函館北ロータリークラブ

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

1230~1330

第146回例会

本日のプログラム 卓 話 津軽丸 永谷船長

- 司 会 飯田会長 齊 唱 奉仕の理想
- ビジター 阿部恵三男君（森 食料調達）
外山健吉君他9名（函館） 杉本力夫君他11名（函館東）

会長報告
ガバナー・ノミニエの小畑先生よりご挨拶状が来ております。
（要旨） 昨年1967-68年度のガバナーとして指名を受け、その後現前ガバナー諸氏の教示をいただいて参りましたが、締括りにニューヨーク州のレークブラントの会合に出席のため、4月20日羽田を出発します。その後フランスのニースで、国際ロータリー世界大会に出席し、皆様から託された会長選挙を果たして参ります。留守中どうぞよろしくお願いいたします。

- 幹事報告
 1. 例会終了後理事会を行ないます。
 2. 森で行なわれるゼネラル・フォーラムの出欠につき至急ご返事願います。
5月7日（日） 登録10時30分 開始11時 昼食12時10分 午後の部12時40分~16時30分 懇親会17時~19時です。なお懇親会の各クラブ対抗かくし芸大会に選手を出してほしいとのこととす。
 3. 当クラブ3月の平均出席率は94.19%で64クラブ中26位でした。
備考 函館東94.80%（24位） 函館94.29%（25位）

ニコニコ箱
外山会員のご子息が国学院大学国文科に入学されおめでとございます。
七飯浜慰霊碑の植樹について 新 社会奉仕副委員長
北クラブ創立記念事業として発案し、種々の事情で遅れておりましたが愈々実現のはこびとなりました。今年度は周辺の砂を除去してダンプカー1千台分の客土をします。客土の代金は砂を売却して充て、労力はラ・サール高インターアクト・クラブの協力を得る予定です。それから1千本の松の木を植え、次にはうつ木、カナダのニオイヒバで生け垣をつくり、中に花壇をつくる。以上を5~6年で完成させたいと思ひます。